

ふれあいネットワーク

第74号

平成29年7月1日発行

編集・発行

社会福祉法人

吉見町社会福祉協議会

吉見町大字下細谷1216番地1
(吉見町福祉会館内)

TEL 54-5228

FAX 54-6905

<http://www.shakyo.or.jp/hp/576/>

ふれあい よしみ 社協だより

災害ボラセン立ち上げ訓練

ささえ愛 たすけ愛 つながる愛
ふだんのくらしにしあわせを

ふれあい・いきいきサロンから

この社協だよりは、共同募金の配分金を受けて発行しています。

社会福祉協議会の予算・事業計画

基本方針

急速な少子高齢化社会の進行、家族形態の変化や個人の価値観・ライフスタイルの多様化、また地域での連帯意識の希薄化など、地域社会を取り巻く環境は大きく変化し厳しい状況にある。

このような中、様々な福祉課題が生じ、人々の社会福祉に対するニーズはますます複雑・多様化してきている。

支え合い・助け合いの力の弱まっている地域に

おいて、これらの課題に対応していくため社会福祉協議会の果たすべき役割は一層重要となり期待されている。

だれもが住みやすいまち、お互いに支え合い安心して暮らせる福祉のまちづくりを推進するため、各種事業やサービスの充実に努めるとともに、住民・行政・関係団体等との連携、協働を密にして地域福祉の向上に取り組む。

事業計画

基本方針に沿って展開する主な事業

◎地域福祉事業の推進

ふれあいいきいきサロン事業
敬老会、福祉まつりの開催
広報・啓発活動の推進
被災世帯の見舞い
地域福祉活動計画の推進 他

◎在宅福祉サービス事業の推進

ささえあいサービス事業
移送サービス事業
在宅高齢者等配食サービス
牛乳給食サービス
理容サービス
福祉機器の貸出

◎介護保険事業等の経営強化

居宅介護支援事業（ケアプラン）
訪問介護事業（ホームヘルプ）
通所型介護予防事業
（おたっしゃくらぶ 他）

◎障害者福祉サービス事業 他

◎ボランティア・福祉教育の推進

ボランティア活動の育成
ボランティア体験プログラム事業
各種ボランティア講座の開催
福祉協力校指定事業 他

◎各種資金の貸付

生活福祉資金 他

◎福祉相談活動等の充実

心配ごと相談所
あんしんサポートねっと
法人成年後見事業

◎その他の事業

社協会員の加入促進
赤い羽根共同募金、歳末たすけあい事業
老人福祉センター荒川荘の管理運営
日赤吉見町分区事業事務
福祉団体の育成援助
理事会、評議員会、監査 他

平成29年度 一般会計予算

受託金収入 33,451,000円

経常経費補助金収入
29,291,000円

介護保険収入他
27,324,000円

事業収入、繰越金他
18,142,000円

会費 5,300,000円

収入
113,508,000円

支出
113,508,000円

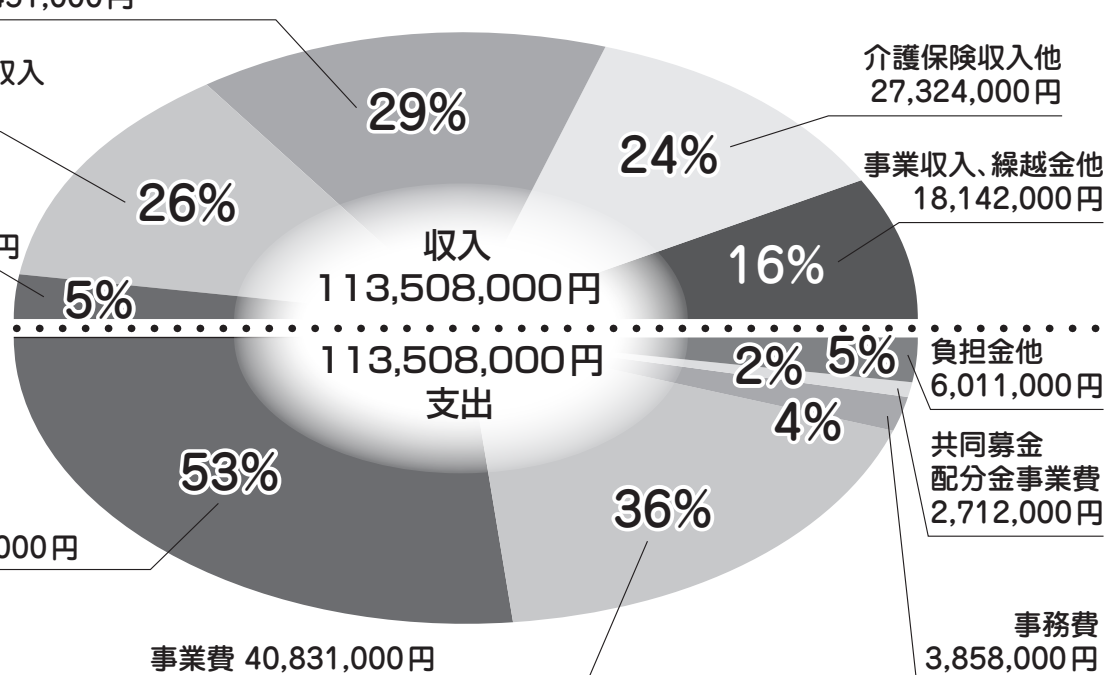
人件費 60,096,000円

事業費 40,831,000円

事務費 3,858,000円

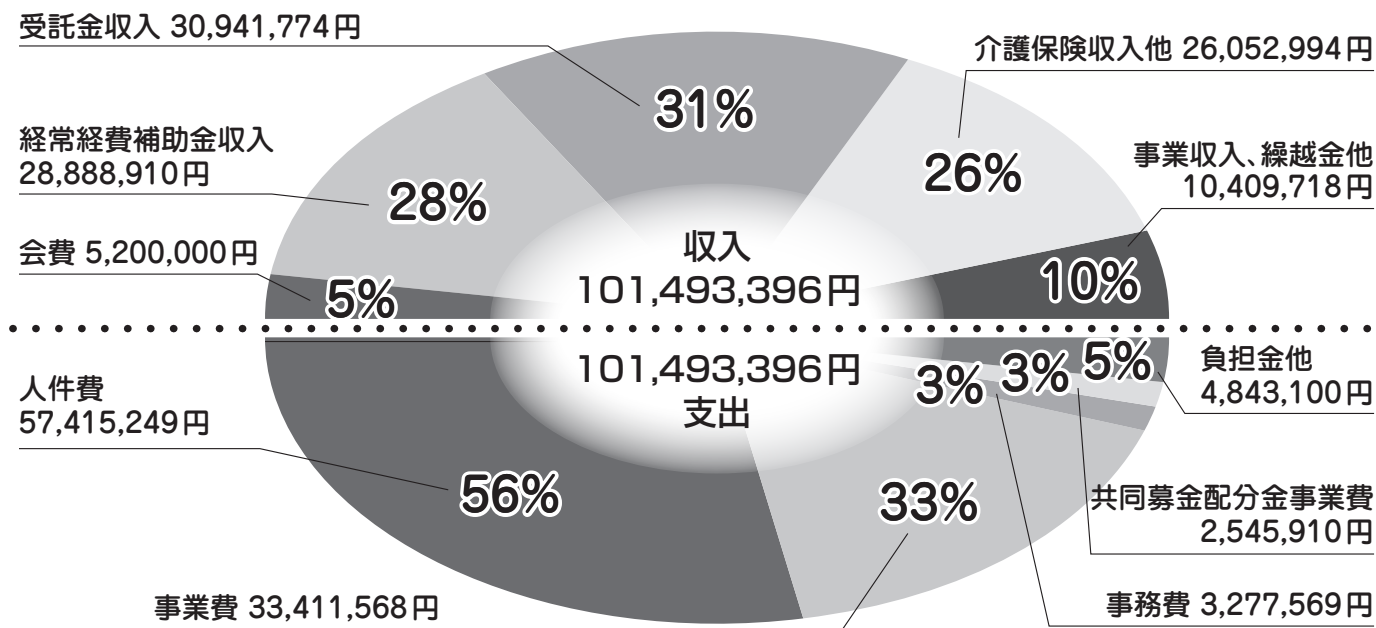
負担金他
6,011,000円

共同募金
配分金事業費
2,712,000円



決算・事業のお知らせ

平成28年度 一般会計決算



平成28年度 主な事業報告

会員募集実績

一般会員	4,919口
賛助会員	42口
特別会員	31口

第66回敬老会 (9/19)

75歳以上対象者	2,640名
金婚	52組

福祉協力校指定事業

町内全小学校指定

牛乳サービス利用者	208名
理容サービス利用者	2名

介護保険事業

居宅介護事業(ケアプラン)

1,033件

訪問介護事業(ホームヘルプ) 309件

障がい福祉サービス事業居宅介護等 50件

通所型介護予防事業

かるやかくらぶ

火曜日42回、のべ 338名

おたっしゃくらぶ

水曜日42回、のべ 354名

機能訓練

金曜日42回、のべ 317名

第30回福祉まつり (11/3)

協賛 4団体3施設

障がい者ふれあいの旅 13名

ふれあいパークゴルフ大会 98名

ふれあい・いきいきサロン事業

33サロン、参加者数3,928名

配食サービス

利用者54名、5,949食
ボランティア20名

ささえあいサービス

利用者195名、2,152時間
サポーター86名

移送サービス

利用者157名、1,126回
運転協力者8名

各ボランティア・サポーターの

定例会の定期開催

夏のボランティア体験プログラム

保育所体験 (2回) 8名

納涼祭 (3回) 6名

体操教室 (2回) 4名

手話体験 3名

おはぎ・ミニピザ作り 9名

輪投げ大会 2名

学童保育所体験 2名

手作りおやつレク 5名

将棋大会 4名

電話訪問ボランティア(つくしの会)

木曜日45回、利用者153名

傾聴ボランティア活動

ボランティア45名、231回

読み聞かせボランティア活動

ボランティア16名、22回

心配ごと相談所

開設24日、相談24件

法人成年後見事業 2名

あんしんサポートねっと 8名

老人福祉センター荒川荘

利用者総数 25,995人

荒川荘主催行事

囲碁・将棋・輪投げ・芸能発表会

熊本地震災害義援金

822,463円

東日本大震災義援金

(累計11,854,273円)

赤い羽根募金実績額

2,348,057円

歳末たすけあい募金配分額

1,054,910円

日赤社資募集実績額

1,593,490円

福祉関係団体諸事業

(シニアクラブ連合会、遺族会、身体

障がい者福祉会、赤十字奉仕団)

広報誌発行

3回

理事会

5回

評議員会

3回

監査

1回

『地域福祉に関する地区懇談会』開催

～自分の地域のお宝探し～

●開催目的：少子高齢化や人口減少が進む中、ひとり暮らし高齢者、高齢者世帯、核家族の増加など、家庭を取り巻く状況は大きく変化しています。地域のつながりが薄くなり、住民が抱える生活課題も見えづらく、ニーズも複雑・多様化して公的サービスだけではまかないきれない問題が増えています。そこで、各地域のさまざまな福祉課題を明らかにして皆で共有し、その解決に向けて知恵を出し合い、地域の持つ隠れた力や資源と公的支援が協働する地域力を高めることを目的に、地区懇談会を開催しました。

●参加者：福祉委員（区長）、民生委員・児童委員、ふれあい・いきいきサロン実践者、ボランティア、ささえあいサポーター、見守り活動推進員、社会福祉法人、商工会会員、地域福祉に関心のある方等

●地区懇談会の内容

(1) 自分の住んでいる地域を知る（お宝探しをしよう！）

身近な地域の社会資源（機関や施設、団体、人材等）について、グループで意見を出し合い整理。地域をふり回り、改めて地域に関心を持ち、社会資源を整理し、地域の「強み」と「弱み」を確認し共有する。

(2) グループごとに1つの課題を選び、具体的な解決策を考える

目指す地域の姿を考え、現状と課題を出しながら、社会資源をつなぎ、解決のためのアイデアや工夫等の意見を出し合う。



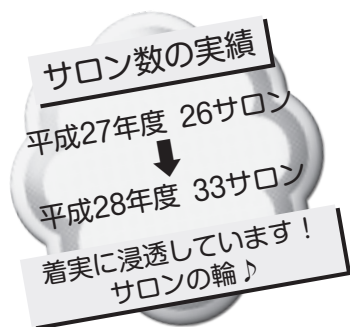
2月18日 南地区35名、北地区30名
3月4日 東地区32名、西地区74名

意外と気づかなかった近所の姿に気づくなど、時間とともに各グループとも熱を帯びた話し合いとなりました。結果報告は、社協のホームページに掲載しております。ぜひ、ご覧ください。

みんなでつなごう 地域のきすな ふれあい・いきいきサロンをみなさんの地域で！



ご近所の仲間と気軽に集う、ふれあい・いきいきサロンが広がっています。「〇〇さんのおばあちゃん、元気かな」など、気になる方がいたらちょっと声をかけてみましょう。仲間ができ、閉じこもり・寝たきりの防止にもなりますね。気軽に、楽しく、無理なく、自由に集まり、楽しいひとときを過ごしましょう。



助成金を希望されるグループは、次のとおり申請してください。
社協にて「申請書」受け取り → 7月31日(月)までに社協へ提出

ボランティアセンターだより

ボランティアセンター連絡会議

2月25日(土)フレサよしみにてボランティアセンター連絡会議を開催し69名の方が参加しました。彩の国福祉教育・ボランティア推進ネットワーク事務局長須田正子氏の講演、また登録ボランティア団体の方々から紹介・



活動報告をしていただきました。実際の活動中の疑問や報告を聞き、活動者の熱意を感じることができました。社協では、住みやすい地域社会づくりを目指し、ボランティア活動への皆様の参加を呼びかけるとともに、主体的に取り組んでいる方たちへの支援や、これから活動しようとする方たちの窓口としてボランティアセンターを設置しています。ボランティア活動に関心のある方、必要な方はお気軽にご連絡ください。



災害ボランティアセンター立ち上げ訓練

4月15日(土)吉見町福祉会館にて災害ボランティアセンター立ち上げ訓練を実施しました。初めに、日赤埼玉県支部災害救援奉仕団を講師にお招きし、被災地での活動報告と災害ボランティアの役割を学びました。

その後、吉見町赤十字奉仕団・登録災害ボランティア・一般参加の方を含めた40名の方々と、災害ボランティアセンターの設置・運営の模擬訓練を行いました。発災時を想定した内容を取り入れ、訓練とはいえ実際の対応には様々な課題が次々に発生することに多くの驚きと戸惑いがありました。有事には、センターが迅速かつ柔軟な行動がとれるよう、対応力を強化する必要性を強く感じた訓練となりました。



善意(あたたかい想い)を ありがとうございました

(平成29年2月2日～平成29年5月31日 敬称略)

～ 寄付の報告 ～

- 吉見演歌クラブ 代表 篠田将英 34,509円
- 建設埼玉吉見支部 支部長 金子哲也 5,000円
- 吉見舞踊連盟 宮倉和平 20,000円
- 浅野達雄 囲碁盤・碁石

さいたま ボランティア

さいたま 赤十字

さいたま 赤い羽根

よしみ しゃきょう

社協ほか各ホームページが公開されていますのでどうぞご覧ください。

検索 クリック

日赤社資募集の報告

ご協力ありがとうございます

福祉委員(区長)様を通じてお願いいたしました日赤社資につきましては、下記のとおりとなりました。この社資は、災害救援活動や血液事業等、日本赤十字社の様々な事業に使われております。

みなさまの変わらぬご理解ご協力に、厚く御礼を申し上げます。

東地区 336,900円	南地区 291,300円
西地区 732,720円	北地区 197,700円
合計 1,558,620円	

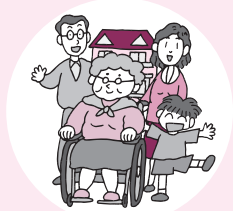
社協会員入会のお願い

加入促進月間 7月1日～31日

社協は、地域福祉・在宅福祉を推進する市町村密着の社会福祉法人です。みなさまからの会費は社協唯一の自主財源で、在宅福祉事業などに役立てさせていただいております。

少子・高齢化がすすみ、地域における社協の役割はますます重要性を増しております。

みなさまのご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。



- ◎一般会員(一般世帯を対象) 1世帯 年額1,000円
- ◎賛助会員(趣旨に賛同した個人を対象) 1口 年額3,000円(以上)
- ◎特別会員(篤志家、法人・団体を対象) 1口 年額5,000円(以上)

福祉委員(区長、班長)様を通じて依頼しています。
同時配布の「会員加入」の案内チラシもどうぞご覧ください。

敬老会 今年は9月18日(月)(敬老の日)に開催します

社協では高齢者の方に敬意を表しお祝いするため、毎年敬老会を開催しております。今年の開催は9月18日(月)(敬老の日)です。皆様の元気なお姿を、心からお待ち申し上げます。

また、金婚のご夫婦へは記念品をお贈りしお祝いしています。下記に該当する方は、7月14日(金)までに荒川荘へご連絡ください。

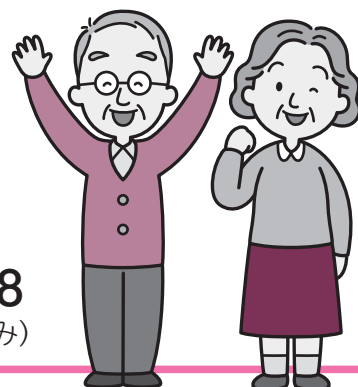
《金婚に該当する方》

昭和42年4月1日～昭和43年3月31日に婚姻の

届出をされ、現在町内にお住まいのご夫婦

本籍地が吉見町ではない方は、連絡とともに

戸籍抄本をご提出ください。



老人福祉センター荒川荘 TEL 54-4768

吉見町大字大串2843 (原則月曜と祝日の翌日は休み)

登録ホームヘルパーを募集します

勤務日、活動時間は相談に応じます。未経験の方でも同行訪問を行い、ていねいにお教えいたしますので安心して働けます。

資格 介護福祉士又は介護職員初任者研修
修了者・ヘルパー2級以上、普通自
動車免許

年齢 問いません

待遇 吉見社協訪問介護事業所規程による

ぜひ、お問合せください。

☎ 53-2110



ご利用ください

介護保険等に関する事業

【居宅介護支援事業】(無料)

ケアプラン作成のお手伝いをします。

【訪問介護事業】(自己負担1割・2割)

ホームヘルパーが訪問して介護をします。

【障がい福祉サービス居宅介護】(自己負担1割)

障がいのある方へホームヘルパーが訪問して
介護をします。



心配ごと相談所

悩みごとなど、親身になって相談に応じます。
原則毎月第2・4火曜日 午前10時～午後3時
社会福祉協議会相談室

7月11日・25日 9月12日・26日
8月8日・22日 10月10日・20日

相談は無料です。(予約なし、秘密厳守)